

# 岡山県太陽光発電・省エネ設備設置促進補助金（住宅用）について

## 1 目的

国の地域グリーンニューディール基金を活用し、一般住宅用に太陽光発電と併せ、県が定める温室効果ガス削減に高い効果が期待できる設備を整備する者に対し、その経費の一部について補助する制度を創出し、地球温暖化防止の一層の推進を図る。

## 2 補助対象者

- (1) 一般用：原則として、自ら居住する住宅（店舗、事務所との兼用は可。岡山県内の住宅に限る）に対象設備を新たに設置する個人
- (2) 建売用：対象設備の設置が完了している岡山県内の住宅を、原則として、自ら居住するために購入する個人
- (3) 上記のいずれかに該当する方で県税の滞納がない方

## 3 補助対象設備及び補助金額

- (1) 太陽光発電システム（必須）…最大出力1kW当たり3万円（上限：4kW、12万円）
  - (2) 省エネ設備（次のうちいずれか1つのみ選択）
    - ① 高効率給湯器
      - i) CO<sub>2</sub>冷媒ヒートポンプ給湯器（エコキュート）…5万円／台（定額）
      - ii) 潜熱回収型給湯器（エコジョーズ、エコフィール）…3万円／台（定額）
    - ② 複層ガラス…3万円（定額）
    - ③ LED照明機器…3万円（定額）
- （補助対象要件については、3ページ参照）

## 4 募集期間等

- (1) 第1次募集：平成22年6月7日（月）～8月31日（火）（500件を予定）
  - ・受付は先着順で、予定件数を超えた場合、超えた日の申請分の中で抽選
- (2) 第1次募集終了後の募集時期等については、第1次募集の応募状況を勘案し、別途決定・公表する（募集総件数は1,000件程度を予定しており、最終応募締切は平成22年12月24日（金）を予定）。

## 5 その他

- ・太陽光発電システムについては、国の補助金との併用は可
- ・高効率給湯器については、国の補助金との併用は不可
- ・複層ガラスについては、国の住宅エコポイントとの併用は不可
- ・岡山市が行う当該補助事業と同様（国の地域グリーンニューディール基金を活用）の補助金との併用は不可

## 【補助対象設備の主な要件】

### 1 太陽光発電システム

- ① 最大出力が10kW未満で、かつシステム価格が65万円/kW(税抜)以下であること。
- ② 国補助制度の対象システムであること。

### 2 高効率給湯器(CO<sub>2</sub>冷媒ヒートポンプ給湯器、潜熱回収型給湯器)

- ・国補助制度の対象給湯器であること。

### 3 複層ガラス

- ・次に掲げるガラスの省エネ建材等級表示の第3位等級以上のいずれかの区分に該当するもので、その区分に応じた面積以上のガラスを設置すること。

| 省エネ等級区分<br>(省エネ等級表示) | 最高位等級<br>(☆4つ表示)  | 第2位等級<br>(☆3つ表示)  | 第3位等級<br>(☆2つ表示)   |
|----------------------|-------------------|-------------------|--------------------|
| 補助対象となる<br>ガラス設置基準面積 | 7.0m <sup>2</sup> | 9.0m <sup>2</sup> | 12.0m <sup>2</sup> |

\*省エネ等級表示：窓等の断熱性能に係る情報提供に関するガイドライン  
(経済産業省告示第321号)に基づく表示

(複数の等級のガラスを設置する場合の面積基準は、別に設定)

### 4 LED照明機器

- ① 新設又は既存の照明機器(LED照明機器を除く。)を更新して設置するもので、その消費電力総量が110W以上となるものであること。
- ② エネルギー消費効率が器機全体効率で20lm/W以上であって、機器の定格寿命が3万時間以上であること。
- ③ 特定の化学物質が含有率基準値を超えないこと。また、含有情報がウェブ等で簡単に確認できること。
- ④ 設置工事を伴うものであること。